

# 決算報告

令和3年度

一般会計  
歳出合計 **310億9,559万円**

令和3年度決算がまとまり、9月に開かれた第3回定例会において認定されました。一般会計では、前年度比で歳入は12.0%減、歳出は14.9%減となりました。皆さんが納めた税金が、この1年間でまちづくりにどう使われたのか、一般会計を中心に、概要をお知らせします。

問 財政課☎内線1221

## 再び人口増のまちにするための取り組み



ひたち野地区における宅地需要に応えるため、将来的に市街化区域の拡大が見込めるエリアにて、民間活力を活用した宅地開発を検討しています。令和3年度は、事業計画案の作成や基本設計、測量を行い、地権者組織が設立されました。

●都市計画を適正に  
管理する

4653万3千円

担当/建設部

## 子育て環境充実のための取り組み

各種予防接種の実施を通し、感染症の拡大と重症化を予防しています。予防接種法に定める定期接種に加え、ロタウイルスワクチンなど任意の予防接種への助成を行っており、令和3年度からは、子どものインフルエンザ予防接種への助成も開始しました。

●予防接種を実施する

1億6624万4千円

担当/保健福祉部



民間保育園の運営支援  
さらなる子育て環境の充実に向け、民間保育園の運営、建設に対する助成を行っています。令和元年度から、民間保育園の保育士等処遇改善補助金を短時間保育士まで拡大しています。

●民間保育園の運営支援

19億5820万6千円

担当/保健福祉部

●小中学校設備更新事業  
子どもたちの教育環境をよりよいものとするために老朽化が進む小中学校の設備の更新を行っています。学校施設の更新計画に基づき、順次、空調設備の更新工事やトイレの洋式化工事等に着手しています。

1億8889万7千円

担当/教育委員会

●おくの義務教育学校で  
特色ある教育活動を推進  
児童生徒数の減少が進む奥野地区の小中学校において、令和2年4月からおくの義務教育学校が開校となり、国際理解教育の充実や地域の特性を活かした魅力ある学校づくりを進めています。また、既存校舎を一体型校舎として整備するために令和3年度から4年度にかけて基本実施設計を行っています。

●おくの義務教育学校

一体型校舎を建設する

2770万円

担当/教育委員会

## 観光資源を活用した活性化への取り組み



●牛久市観光協会の支援  
観光情報の発信や観光資源の活用のため、牛久市観光協会を支援しています。令和2年6月にエスカード牛久ビル2階にオープンした牛久市観光物産館「いばらき自慢」の運営を令和3年度も引き続き支援しています。

1366万7千円

担当/環境経済部

●住井すゑ文学館を公開  
活用する

878万4千円

担当/教育委員会

旧住井すゑの書斎、抱撲舎等を活用し整備した住井すゑ文学館が、令和3年11月3日にオープンしました。郷土の偉人を顕彰するとともに、周辺の歴史・自然・文化・芸術などに触れ合える新たな観光拠点として活用を図ります。

## 令和3年度に取り組んだ主な事業

令和3年度は、2040年度を基本構想期間とした「牛久市第4次総合計画基本構想」に基づき、福祉・教育・産業振興・防犯・環境など異なる分野間の効果的な連携を図り、出産・子育て・教育・就業支援など多種多様なニーズに対し、さらなる充実に努めました。

### 高齢者が元気で安心して暮らせる街への取り組み

### 高齢で車の免許証が無くても安心の街への取り組み

#### ●コミュニティバスの運行を管理する

7540万7千円

担当／経営企画部

交通不便地域の解消と高齢者等の交通手段の確保のために、コミュニティバス「かっぱ号」を運行しています。令和2年度からバスを6台に増やし、ひたち野うしく駅周辺へ新規ルートを開設したほか、全車交通系ICカードに対応しています。



牛久市コミュニティバス「かっぱ号」

#### ●デマンド型公共交通サービスを実施する

3972万7千円

担当／経営企画部

令和2年度から、市内全域にデマンド型乗合タクシーを運行しています。高齢者や運転免許を持たない交通弱者等の移動手段を確保するとともに、公共交通不便地域の解消を図っています。



牛久市乗合タクシー「うしタク」

#### ●近隣市町村との広域交通網を構築する

994万6千円

担当／経営企画部

稲敷市と連携し、江戸崎・ひたち野うしく駅間の広域バスを運行しています。これによって、奥野地区の公共交通を引き続き確保しています。

### 安心安全の充実した街への取り組み

#### ●交通安全施設を新設する

1353万6千円

担当／市民部

毎年行っているカーブミラー等交通安全施設の新設に加え、令和3年度は通学路安全対策緊急工事を実施し、通学路上の交差点カラー化を実施しました。

#### ●防犯カメラを設置する

221万円

担当／市民部

牛久警察署と協議のうえ、主要交差点等に街頭防犯カメラの整備を行っています。令和3年度は栄町5丁目交差点に街頭防犯カメラを設置しました。



### 生活道路が便利な街への取り組み

#### ●道路維持費

2億4446万1千円

#### ●道路新設改良費

4億9916万5千円

担当／建設部

令和3年度は、道路、排水路、橋梁等のインフラ施設の補修、および計画的な修繕に加え、市道23号線整備、通学路の安全対策等、計画的な道路整備を行いました。



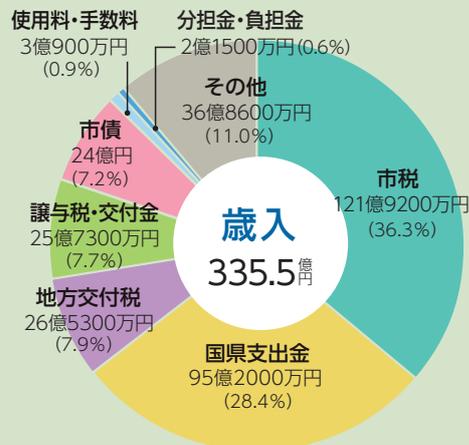
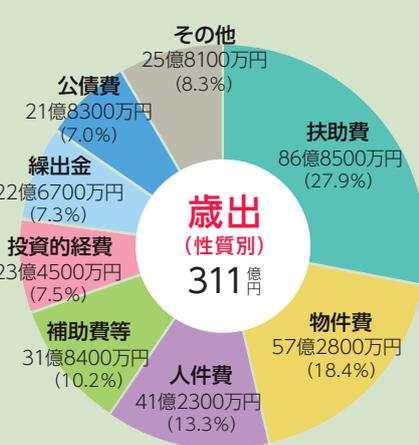
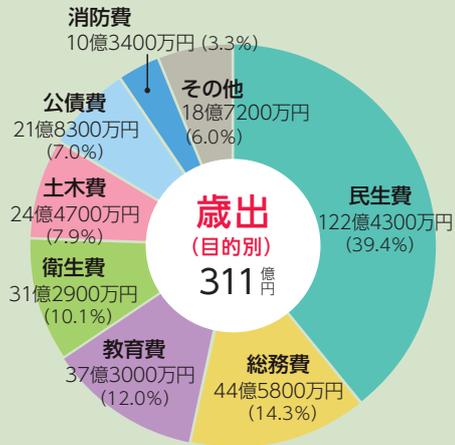
今後も、乳幼児から高齢者まですべての人が生涯活躍できるよう健康サービスの充実に努めながら、さまざまな世代が共に暮らし、誰もが居場所と役割を持って活躍することができる「世代が循環する全世代・全員活躍型のまちづくり」を進めていきます。

決算詳細は次ページ

**歳出** 310億9,600万円  
前年度に比べ54億2,600万円、14.9%減少しました。

**歳入** 335億4,800万円  
前年度に比べ45億7,700万円、12.0%減少しました。

令和3年度決算は、住民税非課税世帯等や子育て世帯への臨時特別給付金や新型コロナウイルスワクチン感染症予防接種などで扶助費や物件費が増額となりましたが、特別定額給付金が令和2年度に終了したことにより、歳入歳出とも昨年度より減額となりました。また、昨年度減額となった市税は、2千万円の増額となりました。



<b>市民一人当たりの 歳出内訳(一般会計)</b>	<b>市民一人当たりが負担したお金(市税)</b> <b>144,326円</b> (昨年度143,690円) <small>※市税総額÷住基人口(令和4年3月31日時点)</small>	<b>市民一人当たりに使われたお金</b> <b>368,091円</b> (昨年度431,218円) <small>※歳出総額÷住基人口(令和4年3月31日時点)</small>
--------------------------------	--	--

民生費144,928円／教育費44,148円／総務費52,774円／衛生費37,038円／土木費28,959円／消防費12,245円／公債費25,845円

< 企業会計 >

会計名	収益的収入および支出	
	収入	支出
下水道事業	16億3,100万円	15億1,000万円
	資本的収入および支出	
	収入	支出
	9億6,600万円	14億4,100万円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額4億7,500万円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額3,700万円、過年度分損益勘定留保資金2億4,200万円および当年度分損益勘定留保資金1億9,600万円等で補てんしました。

< 特別会計 >

会計名	歳入総額	歳出総額
国民健康保険事業	79億100万円	77億1,900万円
青果市場事業	1,900万円	1,600万円
介護保険事業	62億1,100万円	60億4,000万円
後期高齢者医療事業	20億700万円	20億700万円

令和3年度 その他の主要施策

- 地球温暖化対策を推進 **210万2千円**
- 環境基本計画を策定 **486万7千円**  
担当/環境経済部  
 ゼロカーボンシティの実現に向けて、令和3年度は環境基本計画を改訂。また、環境配慮型機器導入補助金を見直し、家庭用燃料電池システムおよび定置用リチウムイオン蓄電システムの設備設置に補助を行いました。
- 行政区集会所施設の整備や管理に対する助成をする **5017万7千円**  
担当/市民部  
 地域コミュニティ活動の拠点となる集会所施設の整備・管理にかかる経費の助成を行います。令和3年度は、かわはら行政区集会所の新設やさくら行政区集会所の改修を行ったほか、各行政区集会所の修理等経費の補助を行いました。
- 牛久市商工会の運営を助成する **2094万1千円**  
担当/環境経済部  
 商工会の実施するさまざまな事業への支援を行っています。令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響による市内事業者支援として実施したクーポン付キトラシ「うしくブルグル大作戦」発行への助成も行いました。
- 新型コロナウイルス感染症予防接種を実施 **6億9178万4千円**  
担当/保健福祉部  
 令和2年度末から引き続き、LINEを活用した予約システムや、大規模接種会場など接種体制を確保しながら、新型コロナウイルスワクチン接種を実施しました。